

## 『**厳粛・感動** R5 第5回 卒業証書授与式』

3/5.6 と天候が優れず、寒暖差の緩みが逆戻りしたような寒さも感じ、卒業式当日の天気・気温も心配されましたが、日差しの温かさを感じる1日となりました。この卒業式を迎えるにあたっては、会場設営・環境整備を1・2年生が細部にわたり、丁寧にこだわって行う姿がありました。この姿につながるのは、2月末に3年生が行った奉仕作業です。「お世話になった学校を綺麗にしよう。」とする3年生の姿を1・2年が見て、「お世話になった先輩へ…」という想いのある行動であったと思いました。

式の始まりから会場は**厳粛**な雰囲気、卒業証書授与では、一人一人の堂々として晴れがましい姿を見ることができました。

そして、送辞・答辞の場面では、その内容とともに、1・2年の合唱、3年生合唱では、**感動**に包まれました。

それぞれの進路先に進む114名の皆さん、自分が選択した進路先で着実な歩みを進めてくださいね。皆さんの更なる成長を大いに期待しています。

1・2年生の皆さん、コロナ禍により卒業式参加が叶わなかった昨年度までと違い、中学校卒業式に参加でき、会場の雰囲気、そして卒業生の姿を生で見ることができたのは、大きな財産となるはずです。

卒業生から託された想い、3年生としての姿を心に留め、目に焼き付けて、残された期間の自分、学級・学年の姿の中で、やり切ること、来年度に向けて目指すことを明らかにしてほしいと思います。

来年度の2・3年生の自覚ある言動によって、新たな瑞浪北中学校、成長がわかる瑞浪北中学校になることを楽しみにしています。

